

長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

団体名	カンタービレ・ピアノマネジ
事業名	ピアノdeカンタービレ♪

事業内容

敷居が高いと思われがちなクラシックピアノ演奏を、幼児からお年寄りの方々まで、広く楽しんで頂く。普段コンサート会場へ足を運ぶことのない子供や一般の市民の皆様にも、気軽にクラシック音楽を楽しんでいただき地域の音楽文化の普及に努める。

- 開催日：令和7年4月13日(日) 14:00~16:00
- 会場：長野市芸術館 メインホール
- 内容：2台のピアノ・ピアノ独奏・による演奏

＜ヨハン・シュトラウス2世生誕200年によせて～ウィーンで活躍した作曲家の作品とともに～＞をテーマに「美しい青きドナウ、春の声」など名曲の数々を2台のピアノ、独奏による演奏でお届けする。コンサートの後半は演奏と語りで綴る音楽物語「モーツァルトの生涯」を映像を交え演出する。

事業の成果

- 来場者 304人（一般245人、学生41人、未就学18）
- お客様アンケートより主な意見
 - ・故郷への愛が詰まったプログラムを素晴らしい演奏で聴くことができ、とても貴重で素敵な時間でした。
 - ・途中の曲の解説が分かりやすく、それぞれの作曲家の想いや背景もお聞きできてよかった。
 - ・スメタナ生誕200年という年で、祖国への想いが伝わるととてもよい企画だった。モルダウ感動して涙がでました。
 - ・休憩時間のドリンクサービスは交流の場になりよかった
 - ・スクリーンの映像が曲のイメージに繋がってよかった

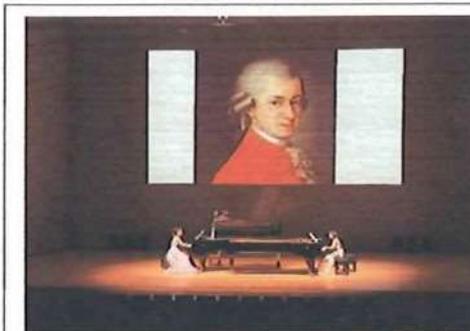
今後の取り組み

2008年より開催し、今回16回目となった。リピーターのお客様も年々増え、音楽文化の普及という目的は少しずつ達成できていると感じる。今後も継続してコンサートを行うことで多くの市民の皆様にも音楽を楽しんでいただきたい。コロナが終息し、コンサートが多数行われるようになったことで、同日にいくつものコンサートが重なり集客が難しかった。17回目は企画や宣伝方法、チラシの見せ方など工夫していきたい。

実施状況



ヨハンシュトラウス2世の作品を演奏



モーツァルトの生涯



客席から見たステージ

(写真添付4)